

- 問1 飛鳥時代において、聖徳太子（厩戸王）を摂政に任命し、協力して天皇を中心とした国づくりを進めた日本初の女性天皇は誰ですか。 （2026年 静岡県公立入試 類似）
1. 推古天皇 2. 持統天皇 3. 天智天皇 4. 天武天皇
- 問2 白村江の戦いでの敗北を受け、九州北部には水城や大野城といった防衛施設が次々と建設されました。これらの施設や海岸線の警備にあたるため、主に東国などの遠方から徴用され、九州へ派遣された兵士を何と呼びますか。 （2022年 神奈川県公立入試 類似）
1. 御家人 2. 防人 3. 武士 4. 健児
- 問3 京都の広隆寺に安置されている「弥勒菩薩半跏思惟像」は、この時代の代表的な仏像です。この仏像が見られる文化の特徴について述べた説明として、最も適切なものはどれか選びなさい。 （2023年 埼玉県公立入試 類似）
1. 中国の南北朝時代の文化の影響を強く受け、法隆寺などの寺院が建立された。
2. 唐の文化の影響を強く受け、国際色豊かな特徴を持ち、聖武天皇の時代に栄えた。
3. 遣唐使が廃止されたあとに発展した、日本の風土や生活に合わせた貴族中心の文化である。
4. 力強い写実的な表現が特徴で、東大寺南大門の金剛力士像などが制作された。
- 問4 7世紀半ばの朝鮮半島では、高句麗・百済・新羅の3国が勢力を争っていました。このうち、唐と結んで百済や高句麗を相次いで滅ぼし、676年に朝鮮半島を統一した国家はどこですか。また、この国と唐の連合軍が、百済の復興を支援するために送られた日本（倭）の軍を破った戦いの名称として正しい組み合わせを選びなさい。 （2021年 岐阜県公立入試 類似）
1. 新羅 - 白村江の戦い 2. 高句麗 - 白村江の戦い 3. 百済 - 壬申の乱 4. 伽耶 - 壬申の乱
- 問5 日本の税の歴史をたどる資料において、その出発点として紹介されるのが701年に完成した「大宝律令」です。この法令によって定められた、都での労役の代わりに布を納める「庸」や、各地の特産物を納める「調」といった税制度について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2020年 山口県公立入試 類似）
1. 税を納めるために都へ向かう際の食料や旅費は、すべて国から支給されていた
2. 「調」は、土地の面積に応じて全ての耕作者に一律で課せられる税であった
3. 「庸」は、収穫した稲の一定割合を地方の役所に納めるものであった
4. 特産物などを都まで運ぶ負担は、税を納める農民自身が負うことになっていた
- 問6 聖徳太子が建立した法隆寺に代表される、日本で最初の本格的な仏教文化について、その名称として正しいものを選びなさい。 （2024年 三重県公立入試 類似）
1. 飛鳥文化 2. 東山文化 3. 天平文化 4. 国風文化
- 問7 飛鳥時代に聖徳太子が定めた十七条の憲法では、役人が守るべき心得が示されています。この憲法において、人々が争いをやめ協力し合うための「和」の精神とともに、篤く敬うべきものとして挙げられている「三宝（さんぼう）」の具体的な内容はどれですか。 （2026年 奈良県公立入試 類似）
1. 礼・義・信 2. 仏（ほとけ）・法（みのり）・僧（ほうし） 3. 儒教・仏教・道教 4. 天皇・和・詔（みことり）
- 問8 新羅が唐と結び朝鮮半島の統一を進める過程で、日本（倭国）は百済を救援するために軍を派遣しましたが、唐・新羅の連合軍に大敗しました。この戦いの名称と、その後の日本がとった対応に関する説明として、正しい組み合わせを選びなさい。 （2014年 和歌山県公立入試 類似）
1. 白村江の戦いで敗れ、隋に使者を送るのをやめて大陸との交流を断絶した
2. 文永の役で敗れ、全国の武士に勅令をかけて博多湾に石築地を築いた
3. 白村江の戦いで敗れ、唐や新羅の侵攻に備えて九州に防人や水城を置いた
4. 湊川の戦いで敗れ、朝鮮半島との交易を一切禁止して鎖国体制を整えた
- 問9 聖徳太子が小野妹子を隋の皇帝のもとへ派遣した際、国書の中で示した外交姿勢やその目的についての説明として、最も適切なものはどれですか。 （2026年 秋田県公立入試 類似）
1. 中国の皇帝に臣下として仕えることで、日本国内での支配権を認めてもらうことを目的とした
2. 唐から戒律を伝える高僧を招き入れることで、国内の仏教界の規律を整えることを目的とした
3. 中国の優れた制度や仏教文化を学び、対等な立場での国交を結ぶことで日本の地位を高めようとした
4. 朝鮮半島での軍事的な優位を保つため、隋に対して援軍の派遣を要請することを目的とした
- 問10 聖徳太子が定めた「十七条の憲法」には、仏教の「三宝（仏・法・僧）を敬うこと」に加え、孔子の説いた儒教の思想に基づいた記述が多く見られます。当時の日本の政治状況において、儒教の考え方を法令に取り入れた主な目的として最も適切なものはどれですか。 （2018年 滋賀県公立入試 類似）
1. 武士の台頭に備え、軍事力の強化を図るための精神的支柱とするため
2. 庶民に対して厳しい罰則を設け、社会の犯罪を抑制するため
3. 豪族たちに役人としての自覚を持たせ、天皇に対する忠誠や秩序を保つため
4. 遣隋使の派遣を停止し、日本独自の文化を形成するため
- 問11 7世紀初め、聖徳太子は中国の進んだ制度や文化を取り入れることを目的として、小野妹子らを隋（ずい）へ派遣しました。この外交政策の名称として正しいものを、次のうちから選んでください。 （2015年 大分県公立入試 類似）
1. 遣隋使 2. 朝鮮通信使 3. 遣明使 4. 遣唐使
- 問12 飛鳥時代、大宝律令の制定によって確立された土地制度において、6歳以上の男女に与えられた土地の名称と、その土地の取り扱いについて述べた文として正しいものはどれか。 （2020年 広島県公立入試 類似）
1. 口分田と呼ばれ、子孫へ代々受け継ぎ、売買することも認められていた。
2. 地券が発行された土地であり、所有者が地価に応じた税を納めることとされていた。
3. 名田と呼ばれ、収穫の一部を地主に納めることで耕作が認められていた。
4. 口分田と呼ばれ、与えられた者が亡くなった後は国に返還することとされていた。
- 問13 7世紀後半、日本（倭）が白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、大宰府を防衛するために築かれた「水城」に関する説明として、最も適切なものはどれですか。なお、水城の構造を示す断面図などの資料によれば、堤防の下には「木樋（もくひ）」と呼ばれる木製の導水路が通っており、大宰府側から博多湾側へと水が流れる仕組みになっていたことがわかっています。 （2023年 佐賀県公立入試 類似）
1. 堤防の内側にあたる大宰府の役所や住宅地へ、博多湾から引き込んだ海水を生活用水として供給するため。
2. 唐と百済の連合軍が博多湾から攻めてきた際に、堤防を意図的に決壊させて敵を押し流すため。
3. 大宰府に配備された「防人（さきもり）」が、緊急時に地下を通して博多湾側へ移動するための避難路とするため
4. 堤防の外側にあたる博多湾側に掘られた堀に、内側から水を供給して水位を保ち、敵の侵入を防ぐため。